



社会福祉法人恵仁会
認知症対応型共同生活介護
グループホーム ふれあい

令和7年度
自己評価及び外部評価

添付評価項目

- I. 理念・安心と安全に基づく運営
 - II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
 - III. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援
 - IV. 本人暮らしの状況把握（9名分）
- 目標達成計画
目標達成計画における評価

自己評価開始日（記入開始）：令和7年10月23日

自己評価終了日：令和7年11月15日

運営推進会議日：令和7年11月18日・令和8年1月20日

運営推進会議メンバー：地域住民代表者

（町内会長・民生委員）

家族代表 1名

鹿屋市高齢福祉課

事業所職員 西山美和・上山美由紀

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念は当初より変わらないが、その理念の上に、地域を大切にしながら運営できている。「急がない、せかされない、ゆっくり」をモットーに職員は援助行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ対策が緩くなったとはいえ福祉施設では依然として感染対策を継続中である。地域との交流は外出することはないが今後はリモートでの交流が再開しつつある。	コロナウイルスやインフルエンザ対策の為、交流はほとんどできていない。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会場を設けて役員の方々との対面開催して意見を出し合いサービスの向上を会議にて話し合っている。	町内会長・民生委員・家族代表者や市役所職員との会議でサービス向上に努めている。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス内容の報告、ご意見を頂くことが出来ている。また、相談がある時は助言をいただくようにしている。	市役所関係者に意見や助言をいただき、反映させて取り組むよう努めている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	夜勤帯を除き、玄関のカギは空いている。身体拘束に関しては身体拘束適正化委員会や全職員が勉強会に出席し学習の機会を設け身体拘束をしないケアに取り組んでいる。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員間での勉強会や事例をもとに議論をされおり、充分に取り組みをされている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることのないよう注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止委員会の設置、指針の整備を行い、毎月の職員ミーティングでも話題にあげ研修参加も積極的に行い虐待防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修をされ、充分に虐待防止に取り組まれている。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	高齢者虐待と同様、成年後見制度の事も鹿屋市から指導がある。地域包括支援センターが中心となり研修会を開催してくれている。現在利用されている方はいない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居の際は契約書の説明を行い入居して頂いている。また、利用料金等の変更の際は、説明と同意を得ている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族とのコミュニケーションを大切に、意見、要望を伝えやすい環境にするとともに、ご意見箱を設置している。ご意見を頂いた場合には法人、職員と話し合い運営に反映している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族とのコミュニケーションは充分に取れている。また、家族からの意見や要望等にも対応されている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常的に職員からの意見は法人全体の会議の中で提案するようにしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回は自己評価の提出をしており、面談をする事で職員の意見を引き出している。職員はその能力により、昇給・昇格をしている。環境の改善にも努めている。出勤実績はクラウド上で一括管理し視覚化している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員同士、環境整備を行い協力して取り組んでいる。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の能力により積極的に研修に参加していただいている。また、資格取得のための研修に参加出来る様、勤務調整を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	少ない人員でも研修への参加に配慮されている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大隅地区介護事業所連絡協議会があり様々な研修を一緒に行うことができている。管理者は今年鹿屋市のサポートワーカーの研修を受け活動の場を広げる。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設は生活の場との思いでケアを行い、利用者へ感謝を伝え安心して生活していただける関係を築いている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係性がある場所や人との交流を継続出来るよう支援している。家族関係も「個」になりつつある世間であるため関係性の扱いにも配慮している。	面会に制限はあるが馴染の方との交流や家族間の交流を大切に支援している。		
II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向を支援に活かしている。ご家族面会時、プラン更新時にはご本人や家族の思いをお聞きしている。自分で思いを表現できない方は、社会資源を活用し多角的に検討し支援に活かしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成に当たり本人・家族・職員の意見を聞いている。その意向に耳を傾けながら、自立支援とパーソンセンタードケアに努めている。	本人らしく暮らしていただけるよう課題やケアを職員間で共有し、意向に沿った支援ができるよう努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人や家族へ傾聴がなされケアに活かされている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の変化や気づきを大切に記録に残している。口頭での引継ぎはせずノートかつパソコンで記録を残し利用者の状態が分かるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録がある事で職員間の情報共有ができています。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれ変わるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者は状態が少しずつ変化している。状態変化時は医師や訪問看護師など社会資源を活用して柔軟な支援に取り組んでいる。	個々に状態は変化しているため、医療関係者と連携を図ることで柔軟な対応に取り組んでいる。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事や施設内での行事を楽しみにしている。地域の行事については地域の役員の方々と連絡を取りつつあるが、地域行事のあり方についてどう対応するかとの課題もある。	5類になり事業所での行事は少しずつ行っているが地域の行事参加が行えていない。地域との連携は課題であると感じている。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人やご家族の希望で病院受診を行っている。緊急時も含めて納得の上、適切な受診ができています。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院時は病院関係者との連絡を密にし、情報交換を行い入退院支援に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	医療機関と連携を図り悪化防止に努めている。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ターミナルケア対応であるため、日頃から知識を身に付けるため研修等にも参加している。家族とは入所時に終末期を含めた説明を行っているが、実際のところは家族の気持ちに変化があるので、面会時などに話しをする機会を作っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	関係機関、本人、ご家族と連携を図り、支援に取り組んでいる。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の状態は常に職員で共有しているが、急変時など落ち着いて行動がとれるように勉強会やミーティングでシミュレーションを行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	火災避難誘導訓練は地域の方を交え訓練していたが感染症以降、地域の方を交えての訓練は途絶えている。災害に備え本部の鹿屋長寿園への避難通路を設置している。	地域との共同訓練は途絶えているが事業所の対策や研修・訓練等で全職員へ周知している。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍で地域での訓練は行えていないが職員間では十分にできていると思う。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご利用者様は人生の先輩方であり社会的に活躍された方である。職員はご利用者様を敬いながら接している。相手のプライドを損ねる事がどれほどご本人様にダメージを与えるかを職員は理解している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	全職員、情報共有ができています。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	大まかな一日の流れはあるが、あくまで予定であり、ヒューマンケアであるため本人の意向、体調や精神状態に合わせた支援を最優先に行っている。			

28	食事を楽しむこと のできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事は楽しみの一つであることから、季節・旬を大切にしている。一人一人の嗜好はお聞きして提供している。現利用者様と一緒にできる方はおりません。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事食等の対応をされており、利用者様も喜んでおられると思う。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	配食は栄養バランスを考えながら提供している。一人一人の状態を観察し、水分が摂りにくい時は好みの飲み物をお出して水分摂取の援助をおこなっている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は口腔ケアの大切さを認識しており、1日3回の口腔ケアは欠かせない。口腔ケアについて毎月歯科医師への相談、助言を頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医師からの助言を大切にされ日々のケアに活かされており、ケアは充分にできていると思う。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	それぞれの排泄のパターンを理解し、定期的に声を掛けその人の行動を把握することで便秘予防や自立支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お一人お一人の排泄パターンを把握され支援ができています。
32	入浴を楽しむこと ができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は楽しみの一つであるが、職員の配置等によっても時間が決まってしまうことがある。利用者の気分によって入浴されたり、中止することもある。意向により入浴支援を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身のペースで過ごされることをモットーとしており休息は自由としている。睡眠センサーを導入し睡眠状態の把握、分析を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	薬は担当医師の処方に基づき援助している。薬の変更に関しては連絡帳を利用し職員への周知を行っている。新しい薬に関しては効果や副作用を理解し援助している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	情報を共有し、薬の効果や副作用等を理解して援助できている。

35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の ADL により、洗濯物量などを行っている。お互いに感謝しあう関係性を保っている。	年間を通して色々な役割や行事等を楽しめている。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的な外出は年間計画にはあるが出勤職員数によりすべて行われていない。計画を決めて職員をそろえて実行することができるように努力している。	年間計画は立てているが出勤職員数に限りがありできていない。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者はお金に関心を示されない方が多くなっている。買い物支援の欲求が少なくなっており職員が代理で買い物に行くことが多くなってきた。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話に興味がある方はいらっしゃらないが、ご家族からの手紙を読まれたり電話に出て話されることはある。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居間で過ごされる方が季節感を味わえるように、季節に合わせた装飾や季節の花を飾る事もある。テーブルやソファを複数用意しているのでくつろげる空間を工夫している。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	工夫して季節感を味わえるようにされている。	
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の支援の中で思いを表現できるような関わりを持ち、職員間で共有し意向に沿った暮らしが出来るようにしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人、ご家族から情報を頂きご本人の習慣を大切にして支援を行っている。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご自身で理解できない事、言葉として表現できない状況が多くある。日々の関わり、観察の中で情報共有し、家族、医師、訪問看護師へ相談しケアを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者との日々の関わり方を情報共有し関係者との連携もできている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全に生活できる配慮をしつつご本人のペースで生活できるよう支援を行っている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時にはなじみの物をご持参頂くようお話ししている。亡くなられたご主人のお写真や、ご自身の作品など持参されている方もいる。テレビ、寝具やコップや箸等使用していた私物を持ってきている利用者もいらっしゃる。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染の大切な私物を持参される事で落ち着かれています。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ第5類指定以降は家族からの外出の希望がある。ただし感染対策は継続して行っているため多数の希望があるわけではない。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができています	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者それぞれのやりたいことを見つけ役割を担っていただいている。わからない、できないことへの葛藤もあり役割を奪うことなく活用している。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	笑顔になってもらえるような話題で会話をし、また、ありがとうを伝える場面を多くし、いきいきと過ごしていただけるように支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お一人お一人を大切にされ、声かけを多くして笑顔を多く見せてくれるよう心掛けています。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができています	<input type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ第5類指定以降は地域の催事の実施の有無も踏まえてうまく行っていない。小学校との交流は再開している。	車椅子の方も無理のないように交流されている。		

49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	<p>A. 十分にできている</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>安心、安全、認知症を理解した職員と共に笑顔で過ごすことができている。家族や地域と共に過ごしていただけの GH を目指してこれからも創意工夫していくように考える。</p>	<p>認知症への理解を持つことで利用者と共に笑顔で快適に過ごせている。</p>	<p><input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	<p>外部の方との交流は難しいと思うが家族と連携を図り、職員の努力は大きいと思う。</p>
----	----	------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」全体表

令和7年度

No.	タイトル	評価項目	利用者個票からの転記(自己評価のA、B、C、Dを記入)									記述
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)												
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができて いる	B	C	A	A	B	B	B	A	B	ご自分で動ける方は本人の想いで活動されているが 介助や支援が必要な方には意向を確認し援助を行っ ている。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らし の習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケ ア・支援を受けることができる	A	B	B	B	B	B	B	B	B	本人の想いやご家族様やご兄弟(姉妹)より聞き取り を行い、生活習慣を理解し援助を行うよう努めている。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・ 環境面について、日々の状況をもとに、ケ ア・支援を受けることができる	A	A	A	A	A	A	A	A	A	ご自分では理解できない方、伝えられない方もいらっし やるので毎日の様子を職員間で共有し、変化がある際 にはご家族のご意見や多職種に相談や意見を伺い支 援を行っている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの 暮らしの習慣にあった生活ができてい る	A	B	B	A	A	A	C	A	B	おひとりおひとりの生活に合わせて支援を行い、起床 時・就寝時の時間も合わせている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切 にしているものを、身近(自室等)に持 つことができている	A	B	B	A	A	C	B	A	B	利用者様により日頃使用していた箸やコップ、ご家族 様の写真やテレビ等を、思い出や大切なものを持参さ れている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、 戸外に出かけることや、催(祭)事に参 加することができる	C	C	C	B	D	C	D	D	C	5類に移行したが感染対策の為、病院受診が主な外 出の機会になり、ほとんど外出はできなかった。
46	本人が持つ力の活 用	本人は、自分ができること・できないこと、 わかること・わからないことを踏まえた、役 割や、楽しみごとを行うことができている	A	B	A	A	B	B	A	B	A	利用者様が出来ること、得意なこと、様々な役割を楽し みながらできることを支援し、感謝を伝えることで満足 感ややりがいを持つ様子が見えてくる。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話 のひと時や、活動場面を日々の暮らし の中で得ることができる	A	C	B	A	B	C	C	B	B	日々の会話やレクリエーション等(歌やリズム体操等)お ひとりおひとりが好きなことを職員と行い、毎日の暮ら しが楽しいものになるようにしている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の 人々と関わったり、交流することがで きている	C	C	C	C	C	C	C	C	C	5類に移行後も感染対策や予防のため、地域行事に 参加やご家族様との外出等できていない状況にある。
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地 域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい 日々をおくることができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	認知症を理解し個々に合わせて優しく接してくれる職 員と安心して穏やかな生活を送ることができている。状 況をみながら外出等の楽しみも増やしていけるのでは ないかと思う。